

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

キノコにじいろクラブ

公表日 令和8年2月20日

利用児童数 36 回収数 21

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	17	5	0	<ul style="list-style-type: none"> 施設での支援内容を聞くことで、集団でもできることなど手立てを見つけてことができました。 保育所や幼稚園からどのように支援してきたかを教えていただけるので、特に新1年生の支援に役立てることができる。 直接お話しする機会がありませんので何とも言えない。(管理職への口頭の説明を伝聞で知るので、内容がよくわかりませんでした。資料等いただけるとありがたい。) 児童について小学校での様子、キノコにじいろクラブでの様子を丁寧に伝えて頂きとても参考になった。 療育の専門的な視点で学校現場を見て頂き、適切な助言をいただいている。 事例を示しながらの説明がわかりやすかった。 子どもの様子、保育士の対応を見ていただいた中での助言なのですぐに取り入れている。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き支援内容や支援の様子等を共有していきます。 現段階の支援内容だけでなく、過去の支援内容の共有もニーズに応じて共有していきます。 個別支援計画などの資料を持参して、必要な情報の共有を行っています。 引き続き相互の様子を共有していきます。 専門的な視点が見れるように、現場スタッフや専門職での学校訪問に伺い、助言していきます。 子どもの特性だけでなく、関わる人へ関わり方の助言もしていきます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	18	4	0	<ul style="list-style-type: none"> 計画的に訪問していただき、技術等の助言があると助かります。 支援内容を具体的に報告していただけるので、学校での支援内容と比べたり取り入れたりできるのでありがたい。 訪問対象児童以外の相談ごとについても丁寧に相談を受けて頂き、大変感謝している。 特性のある生徒との実体験が豊富なので満足。 こちらの質問に対して的確なアドバイもらえています。 	<ul style="list-style-type: none"> 事前にどういった目的で訪問にお伺いするのかをお伝えし、学校での困り感などを収集し助言していきます 引き続き支援内容を具体的に報告し、学校でも支援できることを共有していきます。 関わりが多い現場スタッフとの共有の時間も確保していきます。 出てきた質問や困り感に対しては真摯にお答えしていきます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	19	3	0	<ul style="list-style-type: none"> 個々の相談に対して、適切に答えてくださったり、アドバイスを頂いています。 支援事業所での様子が知れて、学校や保護者との連携が図れるのでありがたい。 突発的な課題が生じた際、電話での相談にも丁寧な回答があり、大変心強い。 手立てや関わりからのアドバイスがもらえたのでよかった。 毎回の訪問後にリフレクションの時間をとって頂き、情報の共有は確実にさせていただいております。 面談時にすぐにアドバイスをいただいている。 こちらの質問に対して的確なアドバイもらえています。 	<ul style="list-style-type: none"> 訪問を通して出していたいただいた相談や困り感などに対して助言していきます。 支援内容や支援の様子を共有し、連携を図っていきます。 訪問以外で緊急性の高い相談などは、時間を確保して対応を行います。 支援の手立てや関わり方のアドバイスを行います。 訪問後に時間が確保できる場合は、リフレクションを行い情報共有を行います。 訪問の際に困り感などの質問を頂き、アドバイスをしていきます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	13	8	1	<ul style="list-style-type: none"> 成長が見られる面もありますが、家庭環境の変化により違う日もあります。 困りごとの解消へ向けて取り組むことができているが、解消までは…。今後も連携して取り組んでいきたい。 他の子の様子も見てもらえたことも良かった。 継続的に訪問していただくことにより、昨年度の課題や困りごとについてもその後の経過を含めて相談に乗って下さる。 課題を共有し、現在解消、軽減に向けて支援中。 アドバイスをもとに対応していき、少しずつ軽減されています。 課題を共有することでお互いに取り組めるので軽減されている。 	<ul style="list-style-type: none"> お子さんの成長の共有だけでなく、ご家庭や周囲の環境の共有や変化の前後の状況を必要に応じて共有していき、手立てを検討していきます。 困りごとに対しての解消は、訪問を通して学校と連携し、すぐに解消できるものは環境設定を行っていき、長期的にかかるものは少しずつ解消できるように情報共有しながら解消できるように努めています。 学校や園で気になる子の相談にも対応が必要な時には見て見立てやアドバイスをお伝えできるようにしていきます。 現段階の困りごとだけでなく、以前訪問で見ていた子の今の状況把握を行うためにも変化や様子を聞いています。 課題解消や軽減に向けて支援の助言等を行っています。 アドバイスをを行い、相互に情報共有、課題共有を行うことで課題や困りごとの軽減を目指しています。
	事業所からの支援に満足していますか。	15	7	0	<ul style="list-style-type: none"> 保護者と子どもの困りごとについて、事業所と学校と連携して取り組んでいきたいと思う。 とても満足している。 書面での記録があると、見返して成長がわかりやすいです。 こちらの困り感を伝えることで、保護者対応にも繋がってもらえているので満足。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き満足のいく保育所等訪問を目指していきます。 口頭での共有が多いので、記録に残していくかどうか検討していけたらと思います。訪問の記録は保護者の方には記録を通してお伝えしています。 学校と事業所の連携だけでなく、学校と保護者との連携のサポートも必要に応じて行っています。

その他のご意見	ご意見を踏まえた対応
<ul style="list-style-type: none"> ・集団生活への適応を目的とした支援・保育所での現状や家庭環境にも配慮して頂きありがとうございます。連携しを回り、協働支援していきたい。 ・訪問に期日についてももう少し早く連絡をいただけるとありがたい。 ・来られて、名前がわからないなどことがないよう、時間を確保した訪問であって欲しい。 ・授業参観後担任や係と打ち合わせ、共有などができるよう、計画的に行われるとよい。 ・保護者、支援事業所、学校が連携を図りながら、子どもの成長を見守ることができるので、訪問は大変ありがたい。 ・訪問日時はや目的について事前に連絡があるが、時間割や行事等で希望に添えないこともあるのでご理解ください。 ・当該児以外の園児の困り感に対してもアドバイスいただけるので、大変助かっている。視野が狭いという該当児の特性から、人的・物的環境のアドバイスをいただけるので、とても参考になっている。家庭の背景（保護者のタイプ）を分析した話も大変参考になる。「保護者支援」のワードが聞かれることも多いので、是非実践で活かしていきたい。 ・利用回数の軽減が急なこともあり、子どもの困り感からのトラブル等（動きの多さ、落ち着きのなさなど）で他の子への影響があったため、徐々に軽減していけたらと思います。 ・要望としては、当該児が療育で直接関わっているスタッフの訪問があると、具体的な遊びの環境と行動面のアドバイスがいただけるのではないかと感じている。 ・これからも保育士、保護者への助言、アドバイスなどよろしくをお願いします。 ・療育に通所していない子どもたちのことも相談・助言して頂き、感謝している。 ・児童自身のごことはもちろん、保護者をはじめ児童により良い支援ができるよう、周りの環境についても相談できる。 ・小さい頃から支援していただき、継続して寄り添っていただき切れ目のない支援につながっている。 ・お互いの施設の専門性を活かしての援助が訪問をする中で明確になりとても助かっている。 ・紙ではなくデータがいただけるとありがたい。（Excelかword形式） ・学校訪問を通して、学習環境等について丁寧に対応していただき、集団活動への参加や友だちとの関わりに課題があったが、訪問時に具体的な支援方法を提案していただき、その結果落ち着いて過ごせる場面も増えてきました。今後とも専門的な視点から助言をいただきたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に訪問可能な日時の候補をいくつか提示し、相互に余裕が持てるようにご連絡差し上げていきます。 ・訪問調整の際に訪問にお伺いする者の名前をお伝えし、授業参観だけでなく時間を確保して振り返りできる時間の確保も行っていきます。 ・特に優先順位の高いケースがある場合には、時間を確保して情報共有行なっています。 ・引き続き訪問を通して、保護者、支援事業所、学校の連携が図れるように努めていきます。 ・無理に訪問は行いませんので、時間割や行事等で難しい場合はお伝えしていただければと思います。 ・その子に応じた視点で情報共有を行っています。保護者支援も事業所では行っていますので、参考にしていただけると幸いです。家庭情報の共有もニーズに応じて行っています・利用回数の上限があり、急な変更が出てくるかも知れません。もし事前にわかりそうになった際には学校の方にもご連絡を入れるようにしていきます。 ・少しずつ現場で関わっているスタッフの訪問も行っております。ニーズがあれば現場のスタッフが優先的に訪問にお伺いすることも可能ですので、訪問調整の際にお伝えしていただければと思います。 ・引き続き訪問を通して、助言やアドバイスを行っていきます。 ・気になるお子さんがいれば、必要に応じて相談や助言を行なっています。 ・お子さんだけでなく、周囲の環境も把握しながら支援を行なっているため、周りの環境についても相談を受けることが多くあります。 ・赤ちゃん支援から行なっているため、切れ目のない支援ができるようしていきます。 ・専門性のある職員の訪問により、質の高い訪問をこれからも目指していきます。 ・データ化を検討していきますが、現段階では紙媒体での事業所評価となっております。ご理解の方よろしくお願いたします。 ・引き続き訪問を通して専門的な視点での助言を行っていきます。